

## 設計等業務委託成績評定基準

### 1 (目的)

この基準は、延岡市設計等業務委託成績評定基準として、設計等業務委託の成績評定に必要な事項を定めたものである。

### 2 (評価)

採点表の評価項目について、当該業務の履行状況に応じて、評定を行うものとする。  
 なお、評価項目の追加、削除若しくは評価比重の変更は行わないものとする。

### 3 (減点)

#### (1) 事故等による減点

設計等業務委託の遂行中に受託者に起因する事故等が発生し、入札参加資格停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、表-1を参考として15点まで減点することができる。

表-1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	入札参加資格停止 1ヶ月以内	入札参加資格停止 1ヶ月超
点数	-3点	-5点	-10点	-15点

#### 【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務又は成果物を第三者に譲渡、承継又は公開した。
- ・産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ・一括再委託又は受注を行った。
- ・打合せ協議又は検査の実施に当たり、職務の執行を妨げた。
- ・当該業務において、過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検等された。
- ・当該業務において、安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者の事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。

#### (2) 瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果物に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書の瑕疵担保条項等に記載された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、表-2を参考として20点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミスの修正ではない大幅な修補をいう。また、延岡市設計等業務委託業務成績評定要領(以下「評定要領」という。)に定める評定結果の通知後に当該事象が発生した場合には、評定の修正を行うものとする。

表-2 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により 瑕疵修補又は損害賠償の実施
点数	-10点	-20点

#### 4 (単純調査業務について)

評定要領第2条に規定する調査業務及び計画業務のうち、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等については、「単純調査業務」と定義する。なお、「単純調査業務」の対象業務については、以下に示す事例を参考にするとし、その判断は、発注原課が行う。

##### ・「単純調査業務」の例

各部門共通	単純なデータ収集整理業務 単純なデータ処理業務 書類編集的な業務 文献収集業務
道路	一般的な現地踏査 一般的な交通量観測業務 台帳整理等を目的とした資料収集業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備 情報	施工関連資料の収集整理 定期的なデータメンテナンス 資料収集的な業務 単純なデータ作成のみの業務
防災 環境	資料収集的な業務 大気汚染、水質汚濁、騒音、振動測定、分析方法が JIS等で規定されている測定業務

#### 5 (適用する採点表について)

##### (1)業務種別の適用採点表

###### ①「測量業務・地質調査業務・単純調査業務」採点表

評定要領第2条に規定する測量業務、地質・土質調査業務及び基準4に規定する単純調査業務に適用する。

###### ②「調査業務、計画業務」採点表

評定要領第2条に規定する調査業務及び計画業務(単純調査業務を除く)に適用する。

###### ③「設計業務」採点表

評定要領第2条に規定する設計業務に適用する。

##### (2)対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、(1)の複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的を勘案し、原則として主たる業務の採点表を適用する。この取扱は、調査職員・担当係長・検査員で統一するものとし、採点表の選定は、発注原課が行う。なお、適用する採点表について判断ができない場合は、契約管理課に確認を行うものとする。

##### 「主たる業務」の取扱い参考例

###### (例)路線測量と道路予備設計(B)を一括発注した場合

路線測量は、道路予備設計の設計図を作成するために必要となる実測図を作成するためのものであることから、本業務の最終的な目的は、道路予備設計(B)の成果を得ることと考えられる。よって、「設計業務」の採点表を採用し評定を行う。

6 (総合評点について)

総合評点を算出する際には、対象業務に応じて評価項目ごとに表-3の重み付けを考慮する。

表-3

評価項目		測量業務、地質調査、 単純調査等業務				調査業務、計画業務				設計業務				
		業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			
			管理	担当 (注1)	照査		管理	担当 (注1)	照査		管理	担当 (注1)	照査	
専門 技術力	提案力、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務執行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時へ の配慮 (注2)	概略設計 予備設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
		詳細設計	—	—	—	—	—	—	—	—				
	コスト把握能力 (注2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
管 理 技術力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	2	
	迅速性・弾力性・ 調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケー ション力	説明力・協調性・ プレゼンテーション力	1	1	1	—	1	1	1	—	1	1	1	—	
取組 姿勢	責任感、積極性	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果品の品質		7	7	4	1	7	7	4	1	8	8	5	1	
合計		21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	

(注1) 担当技術者は、3人までとする。

(注2) 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

7 (評定点の算出について)

(1) 評定者別の評定点の算出は、Excelファイルで作成された算出ファイルにより行なう。

7 業務評価項目

評価項目	評価の視点	(1)地質調査、単純調査等業務、測量業務				(2)調査業務、計画業務				(3)設計業務			
		調査職員	担当係長	検査員	評定点	調査職員	担当係長	検査員	評定点	調査職員	担当係長	検査員	評定点
専門技術力	提案力 改善力 (加点評価)	業務着手段階における業務特性等の考慮	○			○			○			○	
		業務遂行段階における提案	○			○			○			○	
		業務遂行上必要となる課題の提案	○			○			○			○	
		業務内容等改善の提案	○			○			○			○	
	小計(注1)		①			⑦			⑦			⑦	
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	○		○	○		○	○		○	○
		必要情報の把握	○	○		○	○		○	○		○	○
		業務(検討)項目、業務(検討)手法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		打合せ資料の内容	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	十分な技術力		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小計(注1)		①	③	⑤	⑦	①	③	⑤	⑦	①	③	⑤	
施工時への配慮 (設計時評価、設計業務を対象に評定する。イ、ロいずれかを選択する。)	イ、『概略設計』、『予備設計』の場合										△		
	ロ、『詳細設計』の場合										△		
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)													
小計(注1)													
工程管理力	工程管理能力	実施手順、工程計画	○			○			○			○	
		実施体制	○			○			○			○	
		打合せ内容の理解、記録簿の整理	○			○			○			○	
		工程管理	○			○			○			○	
小計(注1)		①			⑦	①			⑦	①		⑦	
品質管理能力 (詳細設計以外は加点評価)	品質管理能力	ミス防止の実施	○			○	※1		○	※1		○	※1
		小計(注1)	①			⑦	①		⑦	①		⑦	①
迅速性 弾力性 調整能力 (加点評価)	迅速性 弾力性 調整能力 (加点評価)	当初計画の変更	○			○			○			○	
		関連事業者間の調整	○			○			○			○	
小計(注1)		①			⑦	①			⑦	①		⑦	
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○			○			○			○	
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○		○	○		○		○		○	
		説明を補う努力	○		○	○		○		○		○	
		円滑な業務遂行への努力(加点評価)	○		○	○		○		○		○	
小計(注1)		①		⑤	⑦	①		⑤	⑦	①		⑤	
取組姿勢	責任感 積極性	責任感・積極性(評価者により内容が異なる)	○			○			○			○	
		責任感・積極性(評価者により内容が異なる)		○			○			○			○
小計(注1)		①	③		⑦	①	③		⑦	①	③		
結果評価	成果物の品質	目的の達成度	○		○	○		○		○		○	
		的確なとりまとめ	○		○	○		○		○		○	
		ミスの有無	○		○	○		○		○		○	
		小計(注1)	①		⑤	⑦	①		⑤	⑦	①		⑤
⑩小計(注2)		⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	
業務執行に係る過失に伴う減点		⑪業務執行上の過失			⑪			⑪			⑪		
		⑫守秘性に伴う過失			⑫			⑫			⑫		
⑬事故等による減点					⑬			⑬			⑬		
⑭瑕疵修補又は損害賠償による減点					⑭			⑭			⑭		
総合評定点 ⑮ = ⑩+⑪+⑫+⑬+⑭					⑮			⑮			⑮		

(注1) 各種評価項目の評定点⑦は、少数第二位を四捨五入し少数第一位までとする。  
(注2) ⑩小計は、少数第一位を四捨五入し、整数とする。

は評定対象外 ○印は 必須評定項目 △は 選択評定項目

8 採点表

(1)地質調査、単純調査等業務、測量業務 ①〔調査職員用〕

(1/4)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力 改善力 〔加点评価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。注1)	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						
	小計	100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。注2) <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。注2) <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
	業務項目 業務手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
	小計	100	①						

注1) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

注2) 測量業務においては、宮崎県公共測量作業規程第11条(農政水産部所管の測量業務)にあっては、宮崎県土地改良事業測量作業規程第10条)に

基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価 管理技術力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出され、速やかに業務着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
	実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <b>注)</b> <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <b>注)</b> <input type="checkbox"/> ・担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、業務が適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。 <b>注1)</b>
	打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸念事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内(再委託先等を含む。)で意思疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解されていた。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。)
	工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期間内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく業務状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100						①	
品質管理能力 〔加点評価〕	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつそれらの成果への反映について確認できた。 (ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
	小計	100						①	

注2) 測量業務においては、宮崎県公共測量作業規程第11条(農政水産部所管の測量業務)にあつては、宮崎県土地改良事業測量作業規程第10条)に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準		劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討(作業)内容が特に優れていた。	
		関連事業者間の調整		評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成		評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む。)に係わる資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		小計		100	①					
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
		理解しやすい説明 プレゼンテーション(対応)		評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。	
		円滑な業務遂行への努力 【加点評価】	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
		小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準		劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
					小計	100	①			
結果評価	成果物の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字等、軽微なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等が整備されていた。	
		小計	100	①						

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
		小計		100	③				
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
		小計		100	③				
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		③	評価細目チェック数1つごとに3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
	守秘性に係る過失			③	評価細目チェック数1つごとに3点減点(チェック数は1つまで)				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	業務項目 業務手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された業務手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な業務項目が不足無く設定され、業務項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する) <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>
		小計	100	⑤					
	コミュニケーション力 説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
		小計	100	⑤					
	結果評価	成果物の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」				
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字等、軽微なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等が整備されていた。
小計		100	⑤						

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力 改善力 〔加点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。 <b>注)</b>	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						
	小計	100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
小計	100	①							

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出され、速やかに業務着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・担当技術者若しくは調査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、業務が適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸念事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内(再委託先等を含む。)で意思疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解されていた。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。)
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期間内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく業務状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①						
品質管理能力 〔加点评価〕	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつそれらの成果への反映について確認できた。 (ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)	
	小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討(作業)内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む。)に係わる資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		小計	100	①					
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明 プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力 【加点評価】	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
		小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
		小計	100	①					
結果評価	成果物の品質	目的の達成度	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>	
		的確なとりまとめ	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
		小計	100	①					

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
		小計		100	③				
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
		小計	100	③					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		評価細目チェック数1つごとに3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )	
	守秘性に係る過失		評価細目チェック数1つごとに3点減点(チェック数は1つまで)						<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術に応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>
		小計	100						⑤
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
		小計	100						⑤
		結果評価	成果物の品質	100					
結果評価	成果物の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字等、軽微なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等が整備されていた。
		小計	100						⑤

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	提案力 改善力 〔加点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。 <b>注)</b>
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。 <b>注)</b>
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
		業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
		小計	100	①					
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
		必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
		検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>
		打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。
		十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>
小計	100	①							

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	施工時への配慮 〔設計時評価〕 (設計業務を対象に評定する。) <b>概略設計 予備設計</b>	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
		施工条件の把握	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握していた。
		小計	100	①					
	施工時への配慮 〔設計時評価〕 (設計業務を対象に評定する。) <b>詳細設計</b>	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
		施工条件の把握	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
		施工計画 (施工方法、仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・必要事項を記載した施工計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。
		小計	100	①					
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。
		小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出され、速やかに業務着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、業務が適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸念事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内(再委託先等を含む。)で意思疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解されていた。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。)
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期間内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく業務状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼさず完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①						
	品質管理能力 〔加点評価〕 概略設計 予備設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつそれらの成果への反映について確認できた。 (ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
		小計	100	①					
	品質管理能力 詳細設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつそれらの成果への反映について確認できた。 (ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
		小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優		標準		劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。		
		関連事業者間の調整		30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
		地元住民との合意形成			30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む。)に係わる資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100	①								
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。		
		理解しやすい説明 プレゼンテーション(対応)		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
		説明を補う努力	20		評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力 【加点評価】		20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
		小計	100		①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準		劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
					小計	100	①			
結果評価	成果物の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字等、軽微なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等が整備されていた。	
		小計	100	①						

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
		小計		100	③				
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
		小計		100	③				
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		③	評価細目チェック数1つごとに3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
	守秘性に係る過失			③	評価細目チェック数1つごとに3点減点(チェック数は1つまで)				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			標準								
			優	標準			劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2							
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>		
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>	
		小計	100								⑤
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
			小計	100							⑤
結果評価	成果物の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>		
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果物の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字等、軽微なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等が整備されていた。
		小計	100							⑤	

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

11 集計一覧表  
 (1)地質調査、単純調査等業務、測量業務

評価項目	評価の視点	調査職員					担当係長					検査員					評定点 (注2)	業務評定			管理技術者 加算平均点の算出			技術者評定 担当技術者(注1) 加算平均点の算出			照査技術者 加算平均点の算出				
		配点	得点率	得点範囲	得点	評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	評定点		評定点	重み⑧	⑨= / 満点	評定点	重み⑧	⑨= / 満点	評定点	重み⑧	⑨= / 満点	評定点	重み⑧	⑨= / 満点		
専門技術力	提案力 改善力 【加点評価】	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20	1.0~0.6	20~12																									
		業務遂行段階における提案	○	40	1.0~0.6	40~24																									
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																									
		業務内容等改善の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																									
	小計		100		100~60	①=																									
専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		業務項目、業務手法	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		打ち合わせ資料の内容	○	20	1.0~0.2	20~4																									
	十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~4																										
	小計		100		100~20	①=																									
管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		実施体制	○	10	1.0~0.2	10~2																									
		打合せ内容の理解、記録	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		工程管理	○	40	1.0~0.2	40~8																									
	小計		100		100~20	①=																									
管理技術力	品質管理能力 【加点評価】	ミス防止の実施	○	100	1.0~0.6	100~60																									
		小計		100		100~60	①=																								
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	○	40	1.0~0.6	40~24																									
		関連事業者間の調整	○	30	1.0~0.6	30~18																									
		地元住民との合意形成	○	30	1.0~0.6	30~18																									
		小計		100		100~60	①=																								
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		円滑な業務遂行への努力【加点評価】	○	20	1.0~0.6	20~12																									
	小計		100		100~28	①=																									
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20																									
		責任感、積極性、倫理観																													
		小計		100		100~20	①=																								
結果評価	成果物の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8																									
		的確なまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		小計		100		100~20	①=																								
⑩小計(注3)																	21		2,100		21		2,100		13		1,300		3		300
業務執行上に係る過失に伴う減点		⑪業務執行上の過失																													
		⑫守秘性に伴う過失																													
⑬事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																															
⑭成果物に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記載された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																															
総合評定点の算定		⑮総合評定点=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭																													
所見 (※注4)		(調査職員)					(担当係長)					(検査員)																			
		■ は、評定対象外 ○ は、必須評定項目 (注1)「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。 (注2)各評価項目の「評定点⑦」は、小数第二位を四捨五入し少数第一位までとする。 (注3)「⑩小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。 (注4)「所見」は、必要に応じ、記載する。																													



(2)調査業務、計画業務

評価項目	評価の視点	調査職員					担当係長					検査員					評定点 (注2)	業務評定			管理技術者 加平均点の算出			技術者評定 担当技術者(注1) 加平均点の算出			照査技術者 加平均点の算出		
		配点	得点率	得点範囲	得点	評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	評定点		評定点	重み⑧	⑨= (7×⑧) / 満点	評定点	重み⑧	⑨= (7×⑧) / 満点	評定点	重み⑧	⑨= (7×⑧) / 満点	評定点	重み⑧	⑨= (7×⑧) / 満点
提案力 改善力 【加点評価】	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20	1.0~0.6	20~12																								
	業務遂行段階における提案	○	40	1.0~0.6	40~24																								
	業務遂行上必要となる課題の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																								
	業務内容等改善の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																								
小計		100		100~60	①=																								
業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																								
	必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																								
	検討項目、検討手法	○	20	1.0~0.2	20~4																								
	打ち合わせ資料の内容	○	20	1.0~0.2	20~4																								
十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~4																									
小計		100		100~20	①=																								
工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30	1.0~0.2	30~6																								
	実施体制	○	10	1.0~0.2	10~2																								
	打合せ内容の理解、記録	○	20	1.0~0.2	20~4																								
	工程管理	○	40	1.0~0.2	40~8																								
小計		100		100~20	①=																								
品質管理能力 【加点評価】	ミス防止の実施	○	100	1.0~0.6	100~60																								
	小計		100		100~60	①=																							
迅速性 弾力性 調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	○	40	1.0~0.6	40~24																								
	関連事業者間の調整	○	30	1.0~0.6	30~18																								
	地元住民との合意形成	○	30	1.0~0.6	30~18																								
小計		100		100~60	①=																								
説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																								
	理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~6																								
	説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~4																								
	円滑な業務遂行への努力【加点評価】	○	20	1.0~0.6	20~12																								
小計		100		100~28	①=																								
責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20																								
	責任感、積極性、倫理観	○	100	1.0~0.2	100~20																								
小計		100		100~20	①=																								
成果物の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8																								
	的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6																								
	ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6																								
	小計		100		100~20	①=																							
⑩小計(注3)																													
業務執行上に係る過失に伴う減点		⑪業務執行上の過失																											
		⑫守秘性に伴う過失																											
⑬事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																													
⑭成果物に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記載された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																													
総合評定点の算定		⑮総合評定点=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭																											
所見 (※注4)		(調査職員)					(担当係長)					(検査員)																	

■ は、評定対象外  
 ○ は、必須評定項目  
 (注1)「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。  
 (注2)各評価項目の「評定点⑦」は、小数第二位を四捨五入し少数第一位までとする。  
 (注3)「⑩小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。  
 (注4)「所見」は、必要に応じ、記載する。

(3) 設計業務

評価項目	評価の視点	調査職員					担当係長					検査員					評定点 (注2)	業務評定			管理技術者 担当技術者(注1)			照査技術者						
		配点	得点率	得点範囲	得点	評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	評定点		加重平均点の算出			加重平均点の算出			加重平均点の算出						
																		重み⑧	⑧ (7×⑧)	満点	評定点	重み⑧	⑧ (7×⑧)	満点	評定点	重み⑧	⑧ (7×⑧)	満点		
専門技術力	提案力 改善力 【加点評価】	業務着手段階における 業務特性等の考慮	○	20	1.0~0.6	20~12											7=2	7×8	2	/	200	7×8	2	/	200	7×8	2	/	200	
		業務遂行段階における提案	○	40	1.0~0.6	40~24																								
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																								
		業務内容等改善の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																								
	小計		100		100~60	①=	2=										7=		( 8.3 % )		( 8.3 % )		( 12.5 % )							
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																								
		必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																								
		検討項目、検討手法	○	20	1.0~0.2	20~4						○	50	1.0~0.2	50~10		⑥=	⑦=	7×8	4	/	400	7×8	4	/	400	7×8	4	/	400
		打ち合わせ資料の内容	○	20	1.0~0.2	20~4																								
		十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~4						○	50	1.0~0.2	50~10		⑥=	⑦=	7×8	4	/	400	7×8	4	/	400	7×8	4	/	400
	小計		100		100~20	①=	2=				100		100~20	③=	4=		100		100~20	⑤=	6=	7=	( 16.7 % )		( 16.7 % )		( 25.0 % )			
	施工時への配慮 (設計時評価、 設計業務を 対象に評定する。 イ、ロのいずれか を選択する。)	イ『概略設計』 『予備設計』 の場合	施工に関する一般的な知識	○	60	1.0~0.2	60~12																							
			施工条件等の把握	○	40	1.0~0.2	40~8																							
			小計		100		100~20	①=	2=																					
		ロ『詳細設計』 の場合	施工に関する一般的な知識	○	40	1.0~0.2	40~8																							
施工条件等の把握			○	30	1.0~0.2	30~6																								
小計				100		100~20	①=	2=																						
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	○	100	1.0~0.2	100~20																									
小計		100		100~20	①=	2=																								
工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30	1.0~0.2	30~6																									
	実施体制	○	10	1.0~0.2	10~2																									
	打合せ内容の理解、記録	○	20	1.0~0.2	20~4																									
	小計		100		100~20	①=	2=																							
品質管理能力 【加点評価】	ミス防止の実施	○	100	1.0~0.6	100~60																									
	小計		100		100~60	①=	2=																							
迅速性 弾力性 調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	○	40	1.0~0.6	40~24																									
	関連事業者間の調整	○	30	1.0~0.6	30~18																									
	地元住民との合意形成	○	30	1.0~0.6	30~18																									
小計		100		100~60	①=	2=																								
コミュニケーション 説明力 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション (資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																									
	理解しやすい説明・プレゼンテーション (対談)	○	30	1.0~0.2	30~6																									
	説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~4																									
	円滑な業務遂行への努力 【加点評価】	○	20	1.0~0.6	20~12																									
小計		100		100~28	①=	2=				100		100~20	⑤=	6=	7=															
取組姿勢 責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20																									
	責任感、積極性、倫理観										○	100	1.0~0.2	100~20		④=	⑦=	7×8	2	/	200	7×8	2	/	200	7×8	2	/	200	
	小計		100		100~20	①=	2=			100		100~20	③=	4=		7=														
結果評価 成果物の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8						○	40	1.0~0.2	40~8																
	的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6						○	30	1.0~0.2	30~6		⑥=	⑦=	7×8	8	/	800	7×8	8	/	800	7×8	5	/	500	
	ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6						○	30	1.0~0.2	30~6		⑥=	⑦=	7×8	8	/	800	7×8	8	/	800	7×8	5	/	500	
	小計		100		100~20	①=	2=			100		100~20	⑤=	6=	7=															
⑩小計(注3)																														
業務執行上に係る過失に伴う減点		⑪業務執行上の過失																												
		⑫守秘性に伴う過失																												
⑬事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																														
⑭成果物に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点 (軽微なミスの修正を除く)																														
総合評定点の算定		⑮総合評定点=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭																												
所見 (※注4)		(調査職員)					(担当係長)					(検査員)																		

■ は、評定対象外  
 ○ は、必須評定項目  
 (注1) 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。  
 (注2) 各評価項目の「評定点⑦」は、小数第二位を四捨五入し少数第一位までとする。  
 (注3) 「⑩小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。  
 (注4) 「所見」は、必要に応じ、記載する。

参考:採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「設計・コンサルタント業務等入札契約問題検討委員会 中間とりまとめ」に示される「知識」の高い若しくは「構想力・応用力」の高い又はいずれも高い業務を指す。以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

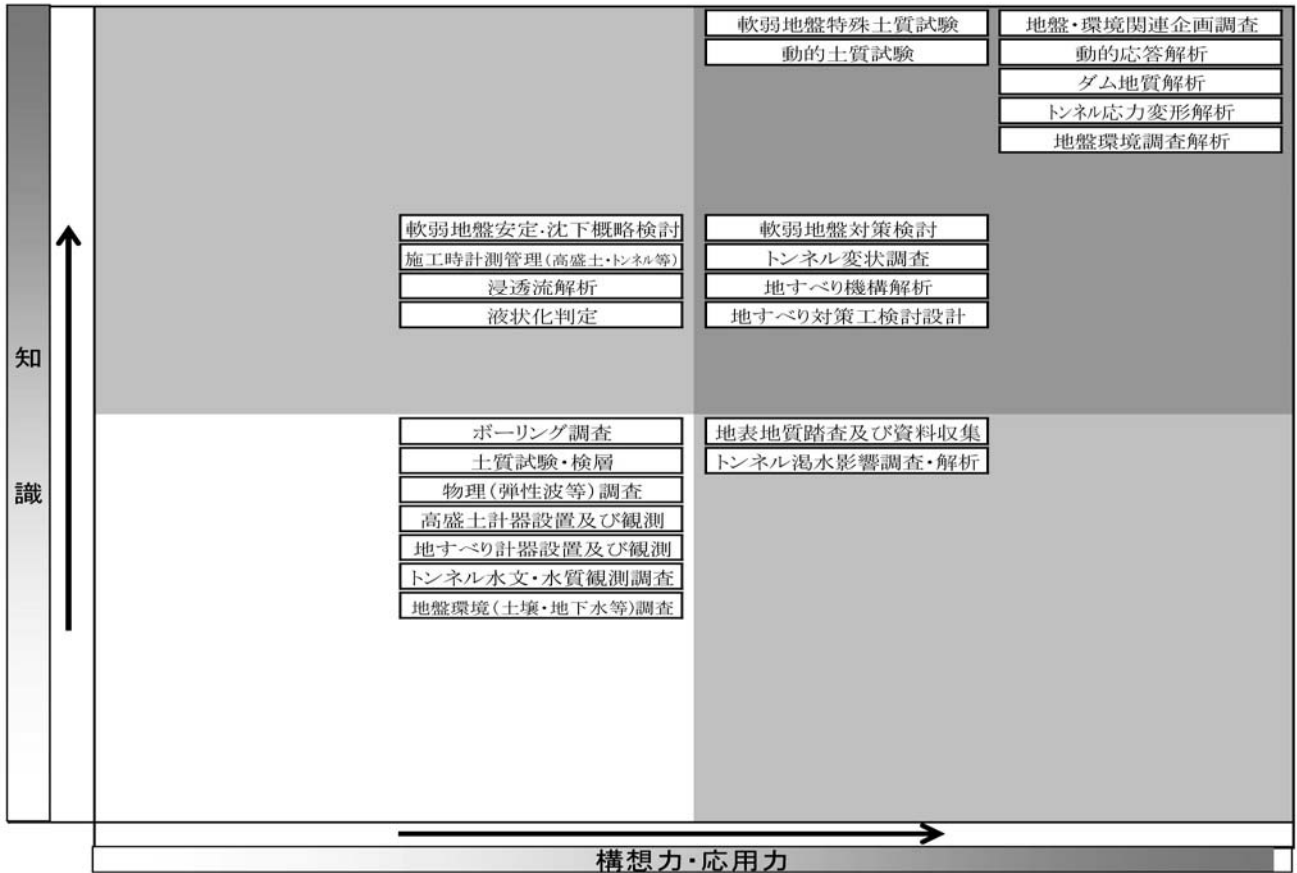


図 地質調査の例

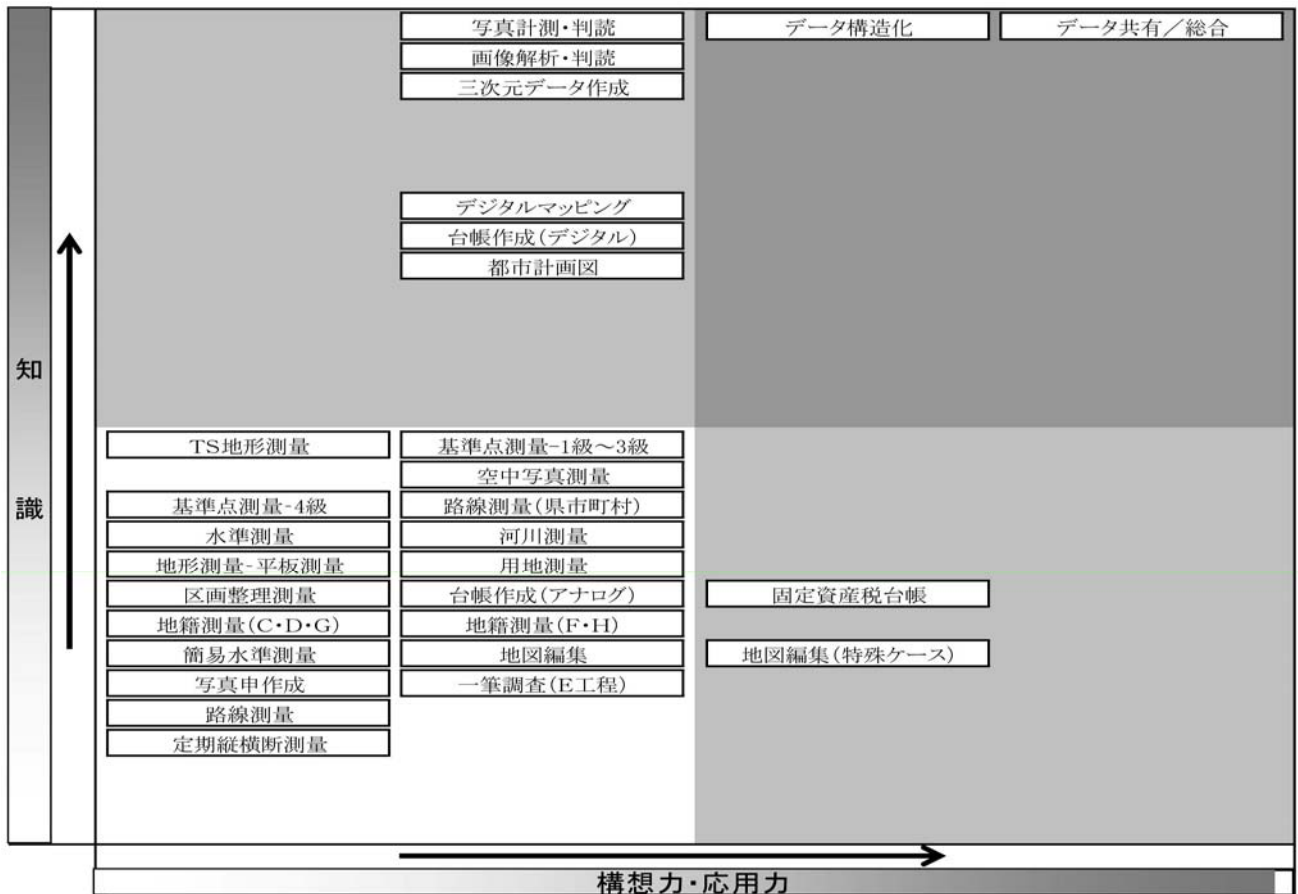


図 測量業務の例

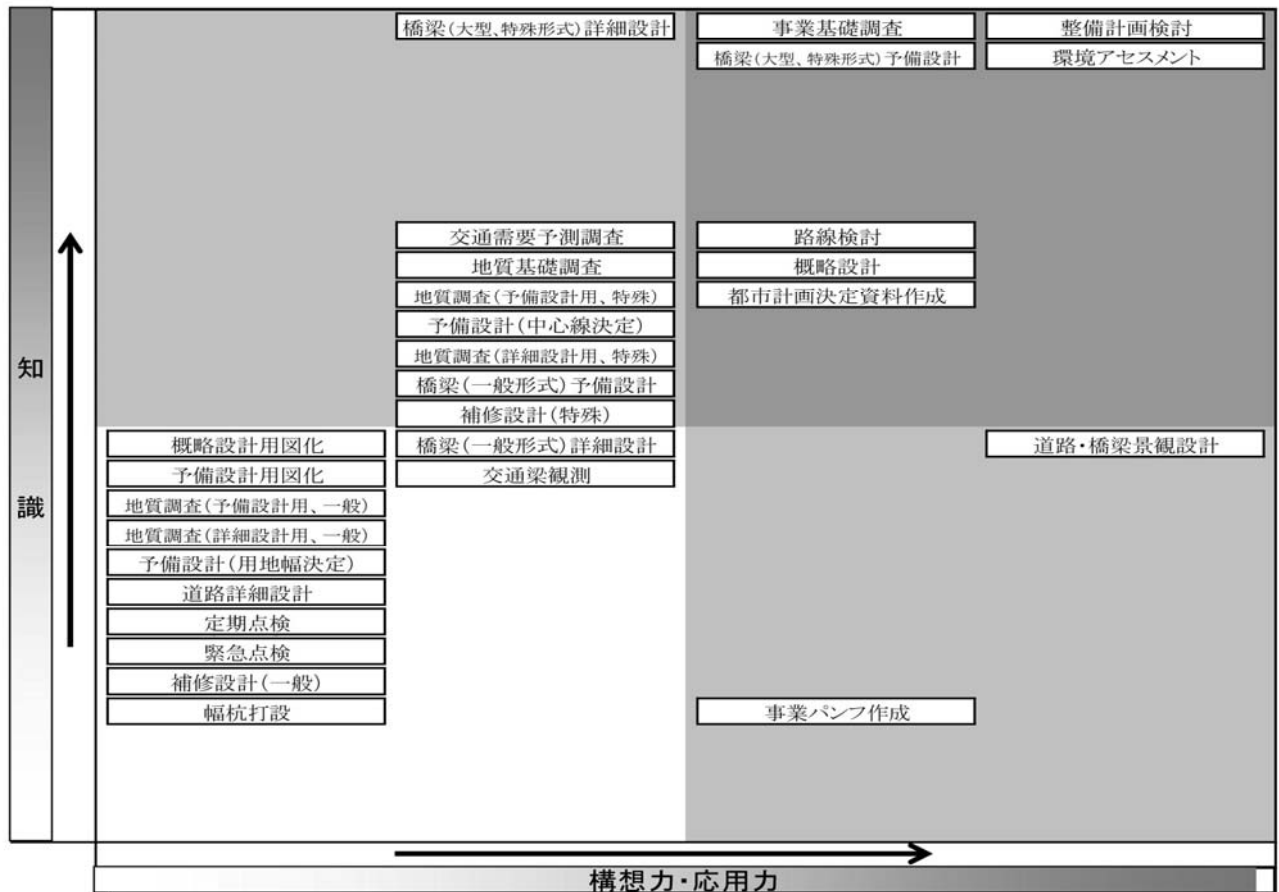
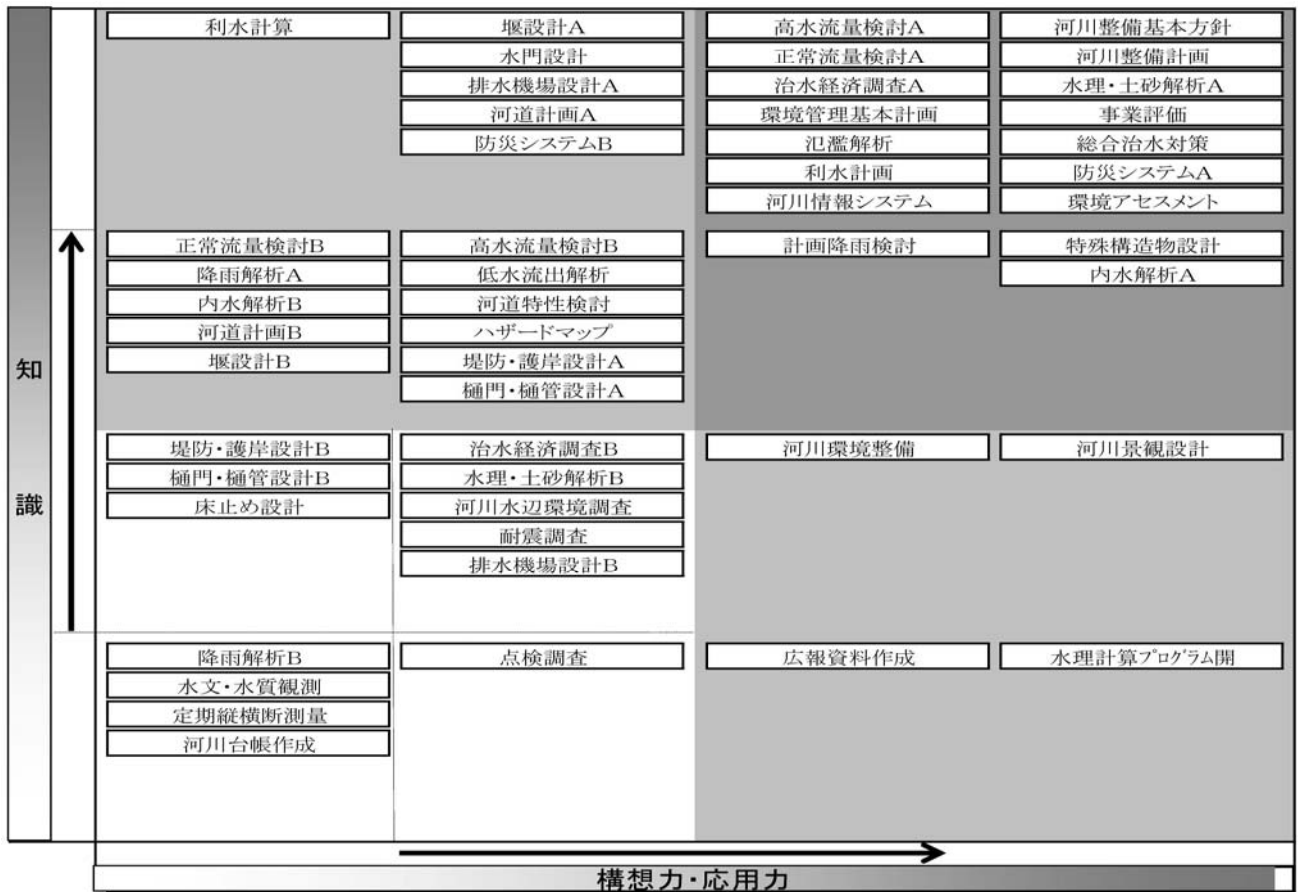


図 道路事業に係わる調査・計画・設計業務の例



注: A, Bは同種の業務における難易度の違いを表し、Aは難易度が大きいものであるもの。

図 河川事業に係わる調査・計画・設計業務の例